

MOBILE SUIT GUNDAM SILHOUETTE FORMULA 91 シルエットフォーミュラ IN U.C.0123



Mobile Suit Gundam Silhouette Formula 91

1/100 Vigna Zirah



<https://gunplastory.com/>



COLOR LIST

※塗装は、より安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

※写真の完成品は塗装してあります。

BODY COLOR 1
(ボディーカラー1)
モンザレッド+
黒(少量)

- 1 FRONT ARMOR
- 2 SHOULDER ARMOR
- 3 HEAD ARMOR
- 4 V. S. B. R.

BODY COLOR 2
(ボディーカラー2)
黒鉄色

- 5 BEAM SHIELD UNIT
- 6 THRUSTER UNIT
- 7 SHOULDER THRUSTER UNIT
- 8 BACK PACK

BODY COLOR 3
(ボディーカラー3)
オレンジイエロー

- 9 APOGEE MOTOR

BODY COLOR 4
(ボディーカラー4)
シルバー

- 10 COMMUNICATION ANTENNA

※ビームサーベルのビームの部分は、ピンクで塗装してください。

FRONT VIEW



SIDE VIEW



FACE BLOCK GUNDAM TYPE HEAD



REAR VIEW



BANDAI 1992 MADE IN JAPAN

VIGNA ZIRAH
MOBILE SUIT XM-07G



**BAN
DAI**

Scanned by Dalong.net



MOBILE SUIT GUNDAM
SILHOUETTE FORMULA 91
シルエットフォーミュラ
IN UC 0123

©富田エージェンシー・サンライズ

VIGNA ZIRAH

汎用多目的型試作MS

MOBILE SUIT XM-07G

ビギナゼラ

MOBILE SUIT GUNDAM
SILHOUETTE FORMULA 91
シルエットフォーミュラ
IN U.C.0123

ビギナゼラはビギナギナと同様にダギルスをベースとした機体で、ほぼ同時に開発されていたMSである。クロスボーン・バンガード（C・V）は、アナハイム・エレクトロニクスとの関係も深かったためアナハイムによる“シークレットフォーミュラプロジェクト（SFP）”の内容も把握しており、実際にはサナリィによる“F計画”の概要も入手していた。そのためこの機体は、同時に開発が進められていたビギナギナにおけるフィン・ノズルに相当する新技術としてヴェスパーを導入、装備することを前提に設計されている。通常のMSが使用するビーム・ライフルでも、使用する際にジェネレータからエネルギー供給を受けるタイプがあるが、それはあくまでもライフルやマニピュレータの伝達容量によって制限を受ける。ところがジェネレータに直結する構造のヴェスパーには、ジェネレータの最大出力までのエネルギー供給が可能となるため、メガ粒子を可変速で打ち出すことができるのだ。サナリィのF91に装備されたヴェスバーは、内部に装備された大容量のコンデンサーによって、基部から取り外しても何回かは使用することができるが、

このビギナゼラやRX F-91に装備されているヴェスバーは、開発担当スタッフに、そのコンデンサーの存在が解明できなかったためオミットされており、基部から取り外して使用することはできない。ただしこのユニットによるAMBACおよび推力向上に対する効果は、ジョイントとして使用されているクランク構造やアポジ、スラスタの設置によってF91をものぐすペックを達成している。さらにビギナゼラに装備されているヴェスバーは、上下にふたつのセンサーが装備されており、F91で問題になっていた照準のブレや不安定さが解消され、命中精度が向上している。

一般的にMS開発技術者たちの“ガンダム”に対する評価は信仰とも言えるほど高いもので、その意味からも、C・VのMSは、索敵能力や照準精度を向上させるため、ガンダムの高性能の一要素と見られるデュアルセンサーをほとんどの機種に採用している。また、この機体にガンダムタイプの頭部が用意されているのは、C・Vの戦略の一環としてプロバガンダに用いる構想があったためである。

XM-07G

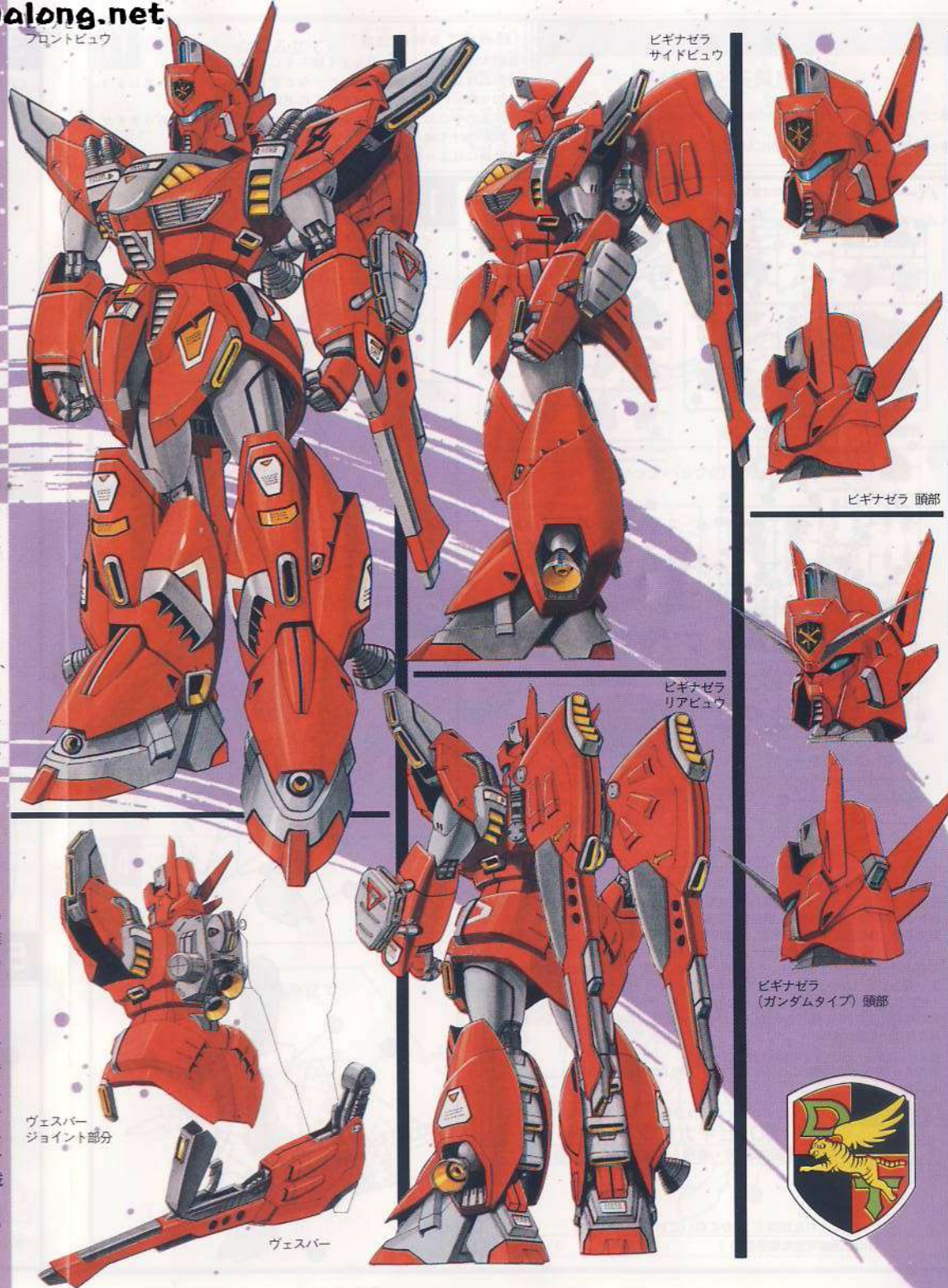
形式番号/XM-07G、名称/ビギナゼラ、複合材、ジェネレータ出力/4980KW、スラスタ ビームライフル×1、ビームシールド×1、ビーム頭頂高/15.6m、本体重量/9.1t、全備重量/一推力/28450kg×2、11470kg×2、6280kg×2、ムサペレ×2、21.2t、装甲材質/チタン合金ハイセラミック アポジモーター数/51、武装/ヴェスバー×2、

STORY

宇宙世紀0122年。数ヶ月後にフロンティアサイド侵攻作戦を控えるクロスボーン・バンガード（C・V）の試験部隊は、サイド3と月の中間に位置する“ゼブラ・ゾーン”の周辺宙域で新型MSの運用試験を行っていた。ところがその宙域は、アナハイム・エレクトロニクスが非合法に入手した資料をもとに開発した新たなMSの試験評価のための宙域でもあったのだ。C・VのMS試験部隊“ダーク・タイガー”は、真紅の機体色で統一されたMSを使用していた。デナンゾンを駆るモーリス・オバリーは、発見された焦りから、アナハイムのMSに対して発砲してしまい、互いに未知のMS部隊が存在することが明らかになった。双方の部隊は試験を目的としていたため大きな損傷はなかったが、真紅のビギナゼラを駆り“焰の虎”の異名を持つシェルフ・シェフィールド大尉は、C・Vの秘匿性を保持するため謎のMS部隊の殲滅を決定した。アナハイムのMS実験部隊を率いる試験艦“ブレイウッド”はこの宙域から脱離しようとする

が、戦闘濃度に散布されたミノフスキー粒子から敵の意図を知り、臨戦体制を整えつつゼブラゾーンへの避難を計る。アナハイム専属のケビン・フォレストの乗るハーディガンとともに、シルエットガンダムのテストパイロットとして出向しているトキオ・ランドールは、テクニカル・アドバイザーのアイリスのアドバイスによってガンダムのトリムタブを偏向させ、機体出力をシフトすることによって敵を攪乱し、辛くもダーク・タイガーを退けることができた。ブレイウッドはゼブラ・ゾーンに廃棄されていたコロニーに逃げ込むが、そこには戦いを捨てたネオ・ジオンの軍人たちが隠れ住んでいた。彼らの協力を得たブレイウッドのクルーは、ゼブラ・ゾーンからの脱出を試みるが、ダーク・タイガーは、周辺宙域に強固な包囲網を敷いている。

C・Vがコスモ・ハビロニアを宣言する寸前に起こった知られざる戦争は、今始まったばかりだった。

ビギナゼラ
サイドビュー

ビギナゼラ 頭部

ビギナゼラ
リアビュービギナゼラ
(ガンダムタイプ) 頭部ヴェスバー
ジョイント部分

ヴェスバー



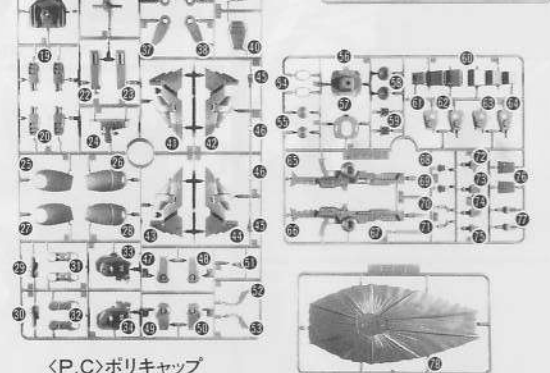
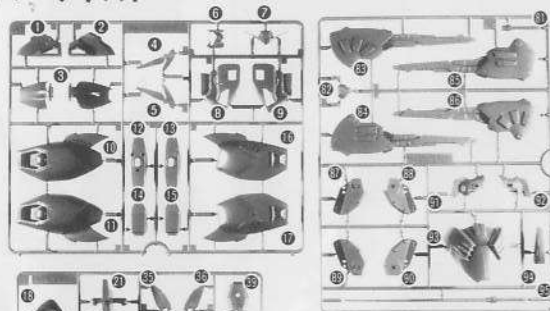
必ずお読みください

- とがった部品がありますので、8才未満のお子さまには絶対に与えないでください。
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。

【組み立てる時の注意】

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
- 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

パーツリスト 【使用材質】<成形品> (スチロール樹脂:PS) 、<ポリキャップ> (ポリエチレン:PE)



<P.C>ポリキャップ



- クリアーシール...1
- シール...1
- ※54、56、67、69、70は使いません。

【ご購入のお客様へ】

部品をこわしたり、なくした時は「部品注文カード」に必要な部品の記号／番号／数量をはっきり書いて切り取り、郵便局で定額小為替をお買い求めいただき、封書（裏面に必ず、お客様のお名前、年齢、ご住所を明記してください。）にて下記までお申し込みください。代金は、部品代（1個40円×個数）＋郵送料（120円）です。為替証書は無記入（白紙）で同封してください。なお、部品の形状・重量で郵送料に過不足が生じるときがあります。部品発送の際に120円を超える時は不足分を請求、120円以下の時には残額をお返しいたします。もし部品に不良品がございましたら、その部品を切り取り、商品名を書いて、下記まで封書にてお送りください。良品と交換させていただきます。

■申し込み先 (株)バンダイ静岡相談センター
〒424-8735 静岡県静岡市清水西久保305 TEL0543-65-5315

For Japanese use only.

部品注文カード シルエットフォーマル91 92.07/36368-1000

1/100 ビギナゼラ

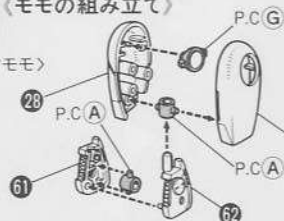
必要な部品の記号・番号・数量を書く

●注文された理由 (○でかこむ) (こわした・なくした)

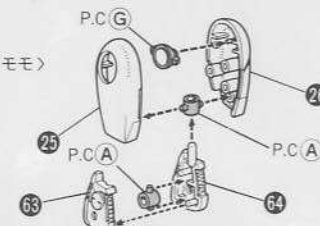
日中ご連絡可能な電話番号 ()

1 【モモの組み立て】

<右モモ>

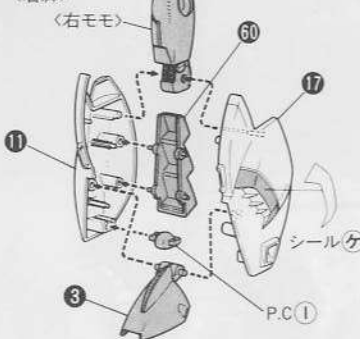


<左モモ>

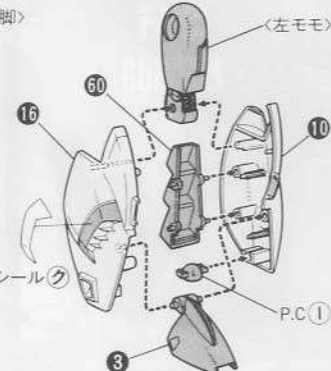


2 【脚の組み立て】

<右脚>

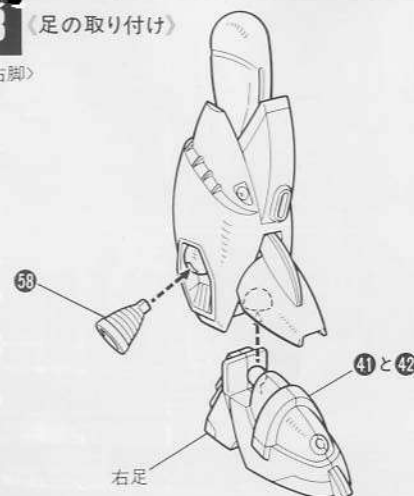


<左脚>

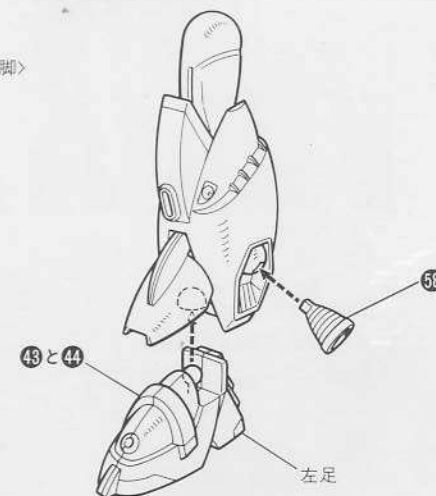


3 【足の取り付け】

<右脚>

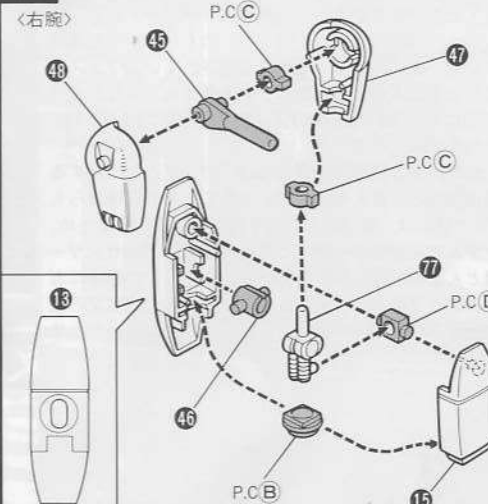


<左脚>

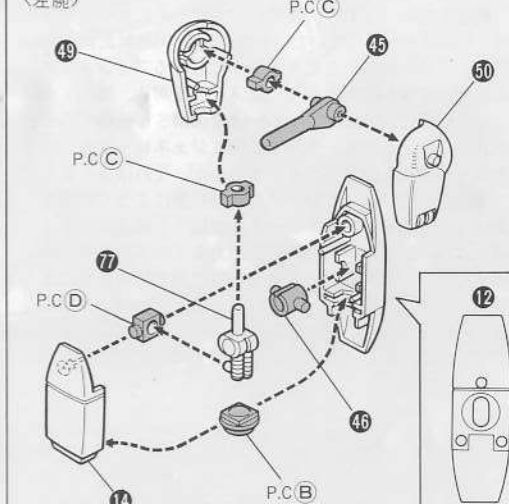


4 【腕の組み立て】

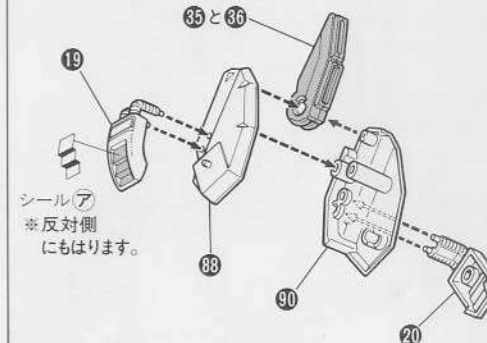
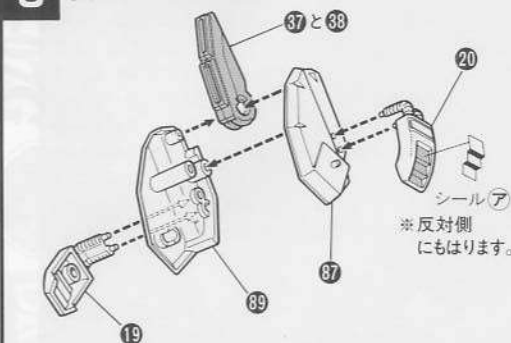
<右腕>



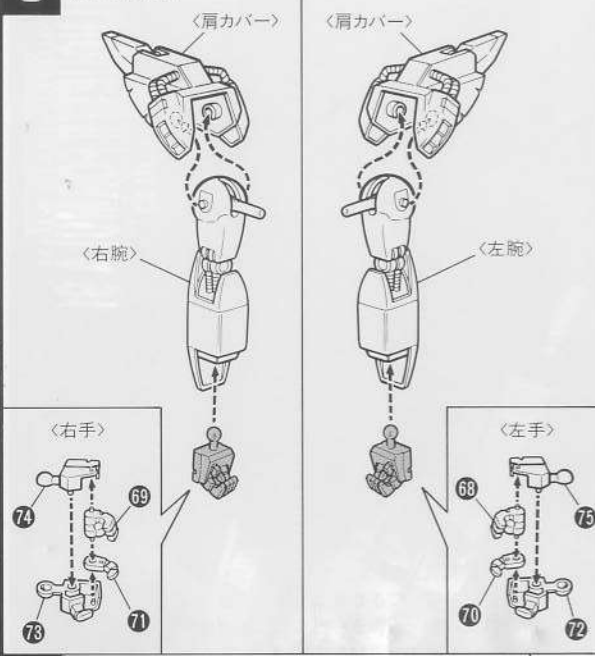
<左腕>



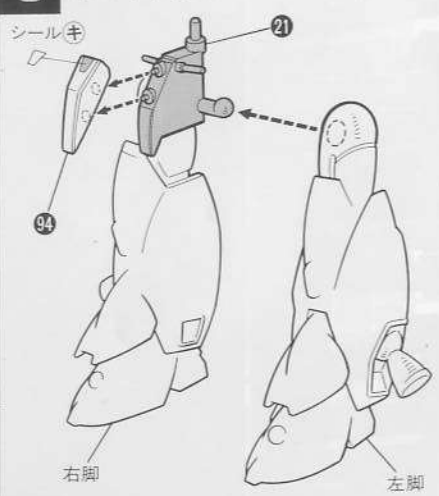
5 【肩カバーの組み立て】



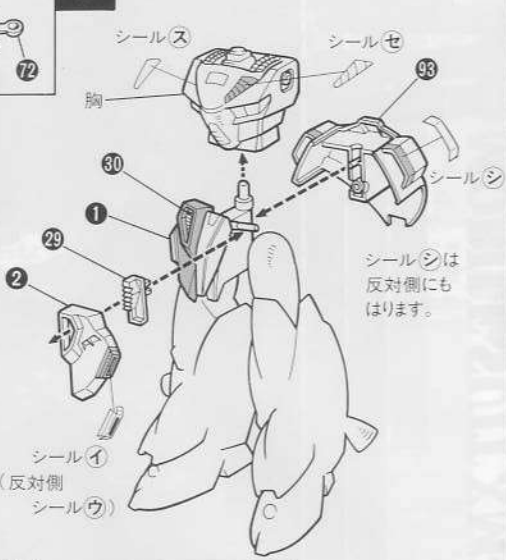
6 《腕の完成》



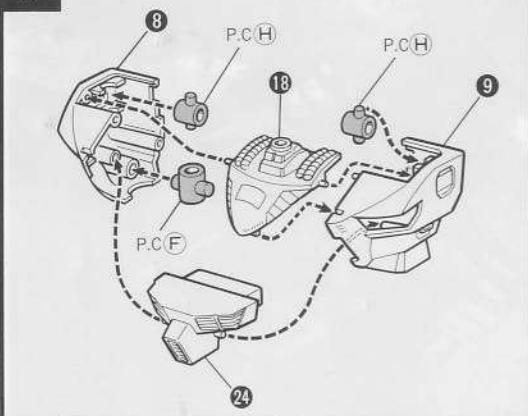
8 《脚の取り付け》



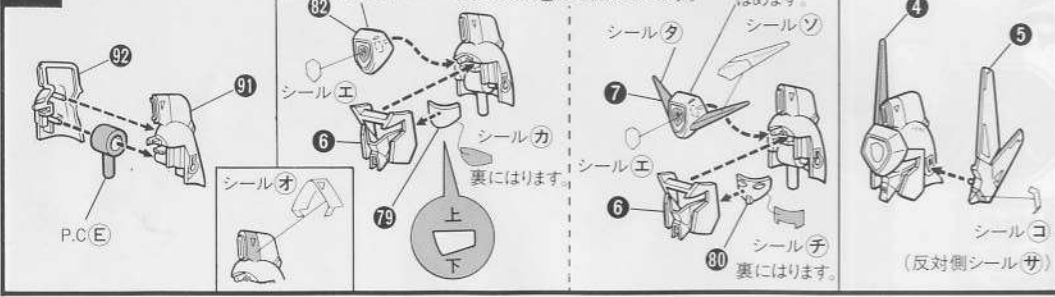
9 《胸・腰の取り付け》



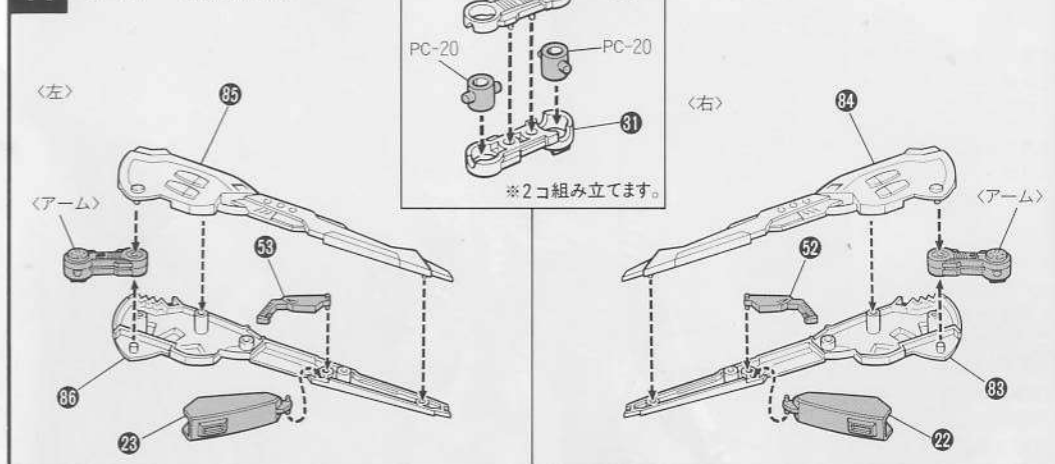
7 《胸の組み立て》



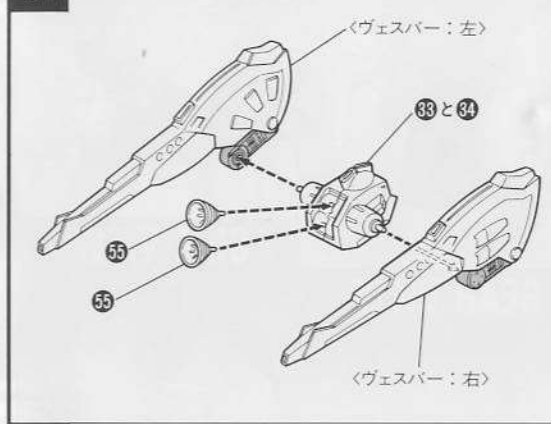
10 《頭部の組み立て》



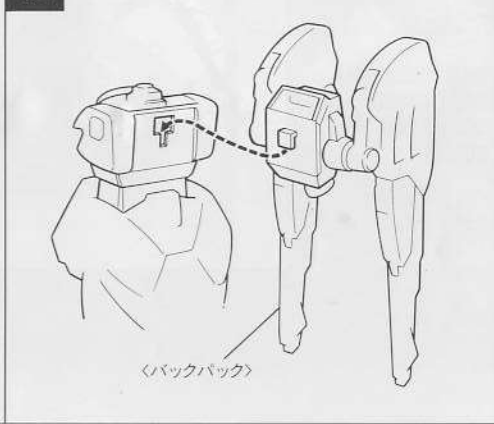
11 《ウェスパーの組み立て》



12 《バックパックの組み立て》



13 《バックパックの取り付け》



14 《完成》

